

Monthly News

No.178

令和7年度 近畿部会第177回例会

■テーマ ワークショップ

陣中日誌・軍事郵便など

戦争史資料の受け皿をめぐって

■と き 令和7年(2025)10月20日(月曜日)
13時15分～16時50分 (13:00開場)

■場 所 プロム近鉄奈良駅前(近鉄奈良駅2番出口すぐ)
住所: 奈良県奈良市東向中町3番地美杉ビル2F(ローソン上)
■近鉄奈良駅から、徒歩2分

以下のウェブサイト参照のこと。

<https://www.prome-navi.jp/rooms/kansai/nara/kintetsunara/>

■報 告 者

報告者1 佐藤 明俊 氏(奈良県立図書情報館)
報告者2 岡村 裕成 氏(愛知・名古屋戦争に関する資料館)
報告者3 羽田 博昭 氏(元横浜市史資料室)

■定員 30名 (申込フォームにて先着順、対面のみ)

■参加費 参加費 無料

※ 参加には、事前のお申し込みが必要です(お申し込み方法は次ページ参照)。

■内容

奈良県立図情館戦争体験文庫が、陣中日誌・軍事郵便などアーカイブズの戦争資料(戦争資料)の数少ない受け皿となっているといった紹介が、メディアでなされることがある。が、歴史系博物館が地方文書の受け皿となってきたように、府県政令市では珍しくない平和祈念博物館的施設が、こうした役割を果たすことはできないのか、疑問に思っている。こうした関心から、公立(愛知県・名古屋市共同立)の現職に加え、民間のピースあいちでの経験もある岡村氏、東京北区や横浜市史で様々な戦争資料を扱った経験のある羽田博昭氏を迎え、戦争資料の受け皿の問題について考えたい。

■お申し込み方法

必ず以下の参加フォームよりお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S263148689/>

■お申し込み締切

令和7年（2025年） 10月17日（金曜日）正午まで

（先着順ですので、予定より早く締め切ることがあります）

■当日スケジュール

13:00 開場

13:15 佐藤報告 趣旨説明/戦争資料の受け皿としての MLA
～奈良県立図書情報館戦争体験文庫での体験から

14:15 岡村報告 博物館的施設における戦争資料の扱いについて

15:00 休憩

15:15 羽田報告 横浜市史・北区史における戦争資料

16:00 討論（16:50 終了予定）

17:30 懇親会



■お問い合わせ先

全史料協近畿部会事務局 ： 京都府立京都学歴彩館

MAIL: rekisaikan@pref.kyoto.lg.jp 住所: 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-29

TEL: 075-723-4836 FAX: 075-791-9466